

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成29年7月27日発行

— 2017.7.17～2017.7.23—第29週—

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第26週	第27週	第28週	第29週
水痘	1 0.20	4 0.40		1 0.50	2 0.67	1 0.20		13 0.48	22 0.37	723	○	○	○	レ
流行性耳下腺炎		14 1.40	1 0.20		1 0.33	1 0.20		2 0.07	19 0.32	371			○	レ
百日咳									0 0.00	8				
感染性胃腸炎	47 9.40	26 2.60	12 2.40	28 14.00	9 3.00	7 1.40		170 6.30	299 5.07	9,086	◎	◎	◎	◎
手足口病	10 2	6 0.6	75 15.00	3 1.50	7 2.33	8 1.60		157 5.81	266 4.51	831	○	◎	◎	◎
伝染性紅斑								1 0.04	1 0.02	106				
突発性発しん	1 0.20	3 0.30	1 0.20	1 0.50	2 0.67	7 1.40	2 1.00	22 0.81	39 0.66	992	○	◎	○	レ
ヘルパンギーナ	2 0.4	8 0.8	8 1.60	3 1.50	5 1.67			14 0.52	40 0.68	164			○	○
インフルエンザ						1 0.13			1 0.01	27,048				
咽頭結膜熱		12 1.20		1 0.50				43 1.59	56 0.95	1,193	◎	◎	◎	◎
流行性角結膜炎		2 0.67						3 0.50	5 0.42	77				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9 1.80	54 5.40	6 1.20		3 1.00	22 4.40	1 0.50	35 1.30	130 2.20	5,036	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	1				
マイコプラズマ肺炎			1 1.00	1 1.00			1 1.00		3 0.25	142				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	2 0.40	1 0.10	4 0.80			1 0.20		57 2.11	65 1.10	548	○	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	50				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	8	4	2	1			7						
	川崎病							1						
	不明発疹症		2					6						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

石巻管内 女性1名  
塩釜管内 男性1名(第26週)、女性1名(第27週)、  
男性1名(第28週)、男性2名、女性1名  
大崎管内 男性1名  
仙台管内 男性2名、女性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

大崎管内 女性1名

4類感染症: レジオネラ症

塩釜管内 男性2名  
大崎管内 男性1名(第28週)  
仙台管内 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性1名  
ウイルス性肝炎(B型)  
仙南管内 男性1名  
梅毒  
仙台管内 女性2名

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

[手足口病]

大崎管内で警報継続中  
仙台管内で警報値を超えた

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

塩釜、石巻管内で警報継続中

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

報告なし

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第25週採取分 (6.26～7.2)	第26週採取分 (7.3～7.9)	第27週採取分 (7.10～7.16)
インフルエンザウイルスA(H3)型	0件	0件	1件
RSウイルス	1件	1件	6件
ヒトメタニューモウイルス	1件	0件	0件
アデノウイルス	6件	0件	1件
サイトメガロウイルス	0件	0件	1件
パラインフルエンザウイルス(1型)	0件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス(3型)	6件	6件	6件
パラインフルエンザウイルス(4型)	0件	0件	1件

\* パラインフルエンザウイルス(3型)の分離が多い状態が続いています。

## 4. 今週のコメント

### 【レジオネラ症】

今週は4例の報告があり、2017年の県内報告数は18例になっています。

レジオネラ属菌は土壌や環境水中に生息する菌で、ヒトからヒトへの感染はありません。エアロゾルを発生させる人工環境(冷却塔、噴水、ジャグジー等)や循環水を利用した風呂などの増加が、感染の機会を増やす一因ではないかと考えられているほか、農業用水などからの感染が疑われる例もあり、注意が必要です。

肺炎またはインフルエンザ様の症状を呈しますが、高齢者など免疫が低下したヒトでは肺炎を起こす危険性が高まります。免疫力を落とさないよう日頃から体調管理に注意が必要です。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

